

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

機器展示趣意書

当番世話人 利野 靖

国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター

2024年11月

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

機器展示の御依頼

謹啓

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。貴社におかれましては益々御清栄のこととお慶び申し上げます。 _

この度、「第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会」を下記のとおり開催いたします。 _
本研究会は腹腔鏡下胃切除術を実際に施行されている先生方、興味をお持ちの先生方に参加していただき、ビデオセッション形式で討論を行うとともに、参加者相互の親睦を深めることを目的に年2回開催され、関東地区を中心に全国各地より約300名の医師の参加が見込まれております。

企画の内容としましては昨今のロボット手術の普及により、今後の若手医師は腹腔鏡下手術を経験しないうちにロボット手術から胃癌手術を行う可能性が高くなってきています。この状況下で若手医師への教育方法はどのようにしているのか、また、若手医師はどのように順応してきているのかを討論する機会を設けたいと考えております。また進行胃癌への適応拡大、再建術式など考慮し、腹腔鏡下手術のみでなくロボット手術も含めたリンパ節郭清の手技、残胃癌の治療、胃切除後再建法、ピットフォールからトラブルシューティングなどを中心に、発表者のビデオを供覧し、エキスパートである指定討論者により場面毎に討論していただく予定です。 _

また胃癌治療におけるトップランナーの先生方を国内より広く招聘し、ランチョンセミナーや講演を企画しております。 _

更に若手医師用のビデオクリニック形式の発表も企画しており、エキスパートだけでなく将来を担う若手の先生にも有意義な研究会にしたいと考えております。 _

つきましては、本研究会の趣旨にご理解いただき、是非貴社の御共催を賜りたく、慎んでお願い申し上げます。 _

なお、詳細につきましては下記のとおりとなっておりますので、重ねて御協力の程、よろしくお願い申し上げます。 _

謹白

第 47 回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 利野 靖

国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター



開催概要

1. 会議の名称：第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

2. 主催機関及び責任者

関東腹腔鏡下胃切除研究会 _

常任世話人 比企 直樹 (北里大学 一般・消化器外科)

竹内 裕也 (浜松医科大学 消化器・血管外科)

市川 大輔 (山梨大学 第1外科)

当番世話人 利野 靖 (国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター)

3. 日 程： 2025年 5月17日 (土)

※ハイブリッド開催 (後日、録画データをオンデマンド配信いたします)

4. 会 場： 御茶ノ水ソラシティ

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 Tel : 03-3255-6585

5. 研究会の目的： _

本会は胃癌を含めた胃疾患に対する内視鏡外科手術全般および術中・術後の病態などに関する基礎的、臨床的諸問題を研究し、情報交換の場を提供することによって、胃手術を受けた患者のquality of life の向上に貢献することを目的とする

6. 機器展示 _募集要項：

(1) 機器展示料金 1小間 16 万5千円 (内、消費税 1万5千円)

1 小間サイズ 180 (巾) ×45 (奥) ×70 (高) cm

(2) 出展対象 _

医療機器、手術関連材料、検査機器、医薬品、及び当方の認めたもの

(3) 募集小間数 10小間 (予定)

※小間割は主催者にて決定いたしますので一任ください。

(4) 開催概要 _

搬入： 2025年5月17日 (土) 8時～ 9時 (予定)

展示： 2025年5月17日 (土) 10時～17時 (予定)

搬出： 2025年5月17日 (土) 17時～ (予定)

(5) 申込期間

2024年11月1日から2025年4月12日まで _

(6) 振込期限 _

2025年 4月30日 (水) _

(7) 共催金の使途

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会の準備ならびに運営費用の一部として

(6) 申込方法

申込書にご記入の上、E-mailにてお申込みください。

申込みならびにお問い合わせ先：

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 利野 靖（国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター）

事務局 公盛啓介（国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター）

〒413-0012 静岡県熱海市東海岸町13-1 Tel：0557-81-9171（直通）

E-mail： kkooumori@iuhw.ac.jp

(7) 共催金振込先

銀行名：スルガ銀行 熱海駅支店 口座番号：普通銀行 3781953

口座名：第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

口座名（フリガナ）：ダイ47カイクアントウフククウキョウカイセツジョケンキュウカイ

7. 関東腹腔鏡下胃切除研究会会則：別紙参照

8. 関東腹腔鏡下胃切除研究会役員：別紙参照

9. 第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会収支予算書：別紙参照

10. 企業活動と医療機器等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬企業および医療機器企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に係る情報を、製薬企業および医療機器企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当研究会に対して行う学会協賛費用の支払いに関し、貴社ウェブサイトで公開されることに同意します。

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会 予算書

収入の部

(円)

研究会参加費 5,000円×280人 1,400,000

セミナー共催費 3,960,000

機器展示費 1,155,000

バナー広告 550,000

企業協賛（寄附） 100,000

合計 7,165,000

支出の部

(円)

会場費	2,665,000
-----	-----------

メディア費・接続関連費	1,350,000
-------------	-----------

ホームページ関連費	550,000
-----------	---------

管理費	350,000
-----	---------

研究会座長・演者 交通、宿泊、謝礼	800,000
-------------------	---------

懇親会費	1,000,000
------	-----------

事務運営費	200,000
-------	---------

雑費	100,000
----	---------

予備費	150,000
-----	---------

合計	7,165,000
----	-----------

E-mail : kkoumori@iuhw.ac.jp

第47回関東腹腔鏡下胃切除研究会

当番世話人 利野 靖 宛

2025 年 月 日 _

機器展示申込書

1枠 16万5千円（消費税額1万5千円）

金 _____ 也 _____

但し、第47 回関東腹腔鏡下胃切除研究会、共催セミナー料として申込みいたします。

振込み予定日 2025 年 月 日

_____ 銀行 _____ 支店より振込み

住所 : 〒 -

御社名 :

ご担当 :

部署 :

電話 :

FAX :

E-mail :

関東腹腔鏡下胃切除研究会 会則

第 1 条 名 称

本会は関東腹腔鏡下胃切除研究会と称する。

第 2 条 目 的

本会は胃癌を含めた胃疾患に対する内視鏡外科手術全般および術中・術後の病態理などに関する基礎的、臨床的諸問題を研究し、情報交換の場を提供することによって、胃手術を受けた患者の **quality of life** の向上に貢献することを目的とする。

第 3 条 事 業

本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。

1. 毎年 1 回以上の学術集会の開催。
2. その他、本会の目的を達成するために必要な事業。

第 4 条 会 員

会員は本会の目的に賛同し、所定の会費を納入した医師、またはこれに準ずるものとする。

本会は施設会員、個人会員によって構成される。

施設会員は第 2 条に関する諸問題を研究する施設で、その代表者と事務連絡者を各 1 名定め、研究会に登録する。

施設代表者は施設代表者を構成し、本研究会の運営に参加する。個人会員は個人の資格において会員を希望するものとする。

第 5 条 役 員

1. 本会に次の役員を置く 常任世話人 3 名 世話人 若干名 監事 2 名

事務局代表 1 名

事務局会計 1 名

2. 常任世話人は世話人会の推挙によって定められ、会務を統括、施行する。任期は 3 年とし、再任を妨げない。
3. 世話人は施設代表者もしくは事務連絡者から選ばれ、常任世話人が委嘱する。
4. 常任世話人と世話人は世話人会を構成する。世話人会は年 1 回以上開催するものとする。
5. 監事は世話人会の議を経て選出し、常任世話人が委嘱する。監事は会の財務ならびに会の運営を監査し、世話人会に報告する。
6. 世話人、監事は 65 歳以下とする。
7. 当番世話人は、世話人会で世話人から選ばれ、担当学術集会の業務を行う。

8.常任世話人、世話人、監事は66歳に達した場合はその後に到来する3月末日をもってその資格を失う。

9.常任世話人、世話人で4回連続世話人会に欠席した場合はその資格を失う。

第6条（名誉会員、特別会員）1.名誉会員は当番世話人を務めた者および本研究会の発展に特に貢献のあった常任世話人の中から推薦する。2.特別会員は本会に貢献のあった者の中から世話人会が推薦する。3.名誉会員および特別会員は世話人会に出席できる。

第7条顧問本会に顧問を置くことができる

第8条研究会当番世話人は、当該の学術集会の業務を統括する。1.常任世話人は、世話人会を招集する。2.当番世話人のもとに当番幹事を置くことができる。

第9条会の構成1.世話人会は常任世話人、世話人で構成される2.当番幹事は、世話人会に出席できる。4.議長は常任世話人の中の1人が担当する。

第10条会費1.施設会員は正式の機関名、住所および代表者ならびに事務連絡者を登録し、年会費を納入する2.会員の年会費は、次のとおりとする。施設会員・1万円／年3.個人会員の年会費は研究会参加費をもってこれに当てる。4.本会の会計年度は、毎年1月1日より12月31日までとする。

第11条 本会の経費は、会費および第 2 条の趣旨に賛同する者からの寄付をもってこれに当てる。

第12条 入 会

入会は、第4条に該当するものが研究会事務局に申し込む。

第13条 退 会

退会を希望するものはその旨を届け出なければならない。その場合、既納の会費は返付しない。連続して2年間会費を納入しないものは、退会とみなす。

第 14 条 会則変更

本会則の変更は、世話人会で討議し、世話人会の議を経て決定する。

第 15 条 研究会事務局

研究会事務局は獨協医科大学 上部消化管外科学講座内に置く。研究会事務局に事務局代表1名と事務局会計1名を置く。

附 則

1. 本会則は 2002 年 2 月 1 日より発行する。

2. 本会則は 2018 年 1 月 1 日より施行する。
3. 本会則は 2018 年 10 月 6 日より施行する。
4. 本会則は 2018 年 12 月 3 日より施行する。
5. 本会則は 2022 年 10 月 1 日より施行する。

会員

顧問

山川 達郎 帝京大学 名誉教授

仁瓶 善郎 慈生会等潤病院 元院長

山口 俊晴 癌研究会附属病院 名誉院長

片井 均 立川病院 院長

寺島 雅典 静岡県立静岡がんセンター 胃外科

監事

國崎 主税 横浜保土ヶ谷中央病院 外科

櫻本 信一 埼玉医科大学国際医療センター 上部消化管外科

名誉会員

高橋 孝行 足利赤十字病院

岩崎 善毅 元 イムス東京葛飾総合病院

今村 和広 東京都立多摩総合医療センター

持木 彫人

特別会員

福永 正氣 順天堂東京江東高齢者医療センター

永井 祐吾 ゆうメディカルクリニック

木村 正之 椿クリニック

三森 教雄 明治安田新宿健診センター

里舘 均 稲城市立病院 外科

常任世話人

比企 直樹 北里大学 一般・消化器外科

竹内 裕也 浜松医科大学 消化器・血管外科

市川 大輔 山梨大学 第一外科

世話人

石畝 亨 埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科

小嶋 一幸 獨協医科大学 上部消化管外科

吉川 貴己 国立がん研究センター中央病院 胃外科

稲木 紀幸 金沢大学 胃腸外科

愛甲 丞 東京大学医科学研究所附属病院 外科

矢野 文章 東京慈恵医科大学 上部消化管外科

萩原 謙 日本大学病院 消化器外科
林 秀樹 千葉大学 先端応用外科
木山 輝郎 武蔵野徳洲会病院 消化器外科
山田 貴允 神奈川県立がんセンター 消化器外科
金平 永二 メディカルトピア草加病院 院長
利野 靖 国際医療福祉大学熱海病院 消化器センター
山口 浩和 公立昭和病院 外科
川久保 博文 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科
布部 創也 がん研有明病院 胃外科
木下 敬弘 国立がん研究センター東病院 上部消化管外科
江原 一尚 埼玉県立がんセンター 胃外科
春田周宇介 虎の門病院 消化器外科
山崎 公靖 昭和大学 消化器・一般外科
大平 寛典 国際医療福祉大学 消化器外科
松下 尚之 栃木県立がんセンター 消化器外科
佐伯 浩司 群馬大学 総合外科学
川崎 浩一郎 東京都立墨東病院 外科
柿沼 大輔 日本医科大学千葉北総病院 外科・消化器外科
谷口 桂三 帝京大学医学部附属溝口病院 外科
阿部 展次 杏林大学 消化器・一般外科
加藤 敬二 さいたま赤十字病院 外科
田中 求 NTT 東日本関東病院 外科
細田 桂 東京女子医科大学 消化器外科
永井 元樹 国保旭中央病院 外科
民上 真也 聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科
櫻澤 信行 日本医科大学 消化器外科
薄井 信介 柏厚生総合病院 外科
長 晴彦 都立駒込病院 外科
細谷 好則 自治医科大学 消化器・一般外科
明石 義正 筑波大学 消化器外科
加野 将之 千葉県がんセンター 食道・胃腸外科
岡部 寛 新東京病院 消化器外科

井ノ口 幹人 武蔵野赤十字病院 外科

大矢 周一郎 東京大学 胃・食道外科

石橋 雄次 東京都立多摩総合医療センター 外科

岡 伸一 順天堂大学医学部附属浦安病院 消化器・一般外科

三ツ井 崇司 獨協医科大学埼玉医療センター 外科

郡司 久 横浜労災病院 外科

武居 友子 足利赤十字病院 外科

福永 哲 順天堂大学 上部消化管外科

筒井 麻衣 立川病院 消化器外科

坂東 悦郎 静岡県立静岡がんセンター 胃外科

藤本 大裕 帝京大学医学部附属溝口病院 外科

湯川 寛夫 横浜市立大学附属病院 消化器・一般外科

2024 年 10 月現在